

# 会 議 録

会議名 (審議会等名)	第2回津久井総合事務所周辺公共施設再整備基本計画策定検討会議		
事務局 (担当課)	緑区役所区政策課 電話042-775-8802 (直通)		
開催日時	令和6年6月24日(月) 午後3時～4時35分		
開催場所	緑区合同庁舎5階会議室A・B		
出席者	委員	7人(別紙のとおり)	
	その他	0人	
	事務局	11人(区政策課長、津久井まちづくりセンター所長他9人)	
	運営等支援 業務受託者	4人(株式会社三菱総合研究所)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会議次第	1 開 会 2 議 題 (1) 検討会議について (2) 導入機能図案について 3 その他 4 閉 会		

## 審 議 経 過

主な内容は次のとおり。（○は委員の発言 ●は事務局の発言）

### 1 開会

緑区役所区政策課長の進行により、会議の成立要件を満たしている旨の報告、会議の公開の確認を行った。また、傍聴希望者1名の傍聴許可について伺い、承認された。

### 2 議題

志村座長の進行により、議事が進められた。

#### （1）検討会議について

今後の検討会議のテーマ、内容を一部見直した点について事務局より説明した。

○サウンディング型市場調査（以下「サウンディング」という。）は実施したのか。また、その結果はいつ共有する想定であるか。（高井委員）

●結果を取りまとめているところであり、結果を踏まえた市の考え方として次回以降示す想定である。

○整備パターンについては、現在のところ、検討段階となるのか。（高井委員）

●昨年度の検討において、基本方針との整合等の観点、工事の観点、コストの観点から3案から2案を軸に検討を進めることとしている。その上で、サウンディングの結果等を踏まえて、1案に絞っていきたいと考えている。

○ホールは避難所としても運用するのか、土砂災害のリスクを踏まえて駐車場は1階に配置するのか等、配置の具体化は今後の検討となるのか。（高井委員）

●配置の具体化等は、本日の意見も踏まえるが、これから検討を深めていく。

○整備パターンとしては2案が有力となっていると理解している。土砂災害警戒区域のリスクの度合いを確認しなければ、パターンの絞り込みはできないと思うので、区域指定した県に話を伺う等、指定の考え方を確認してほしい。（志村座長）

○市民ワークショップの議論では、1階は市民が気軽に立ち寄れる場所とするイメージだったと記憶しており、1階すべてを駐車場にすることは現実的ではないのではないか。イベントがある際に駐車場が不足する場合は、近隣の駐車場も活用するといった整理にできると良いと思う。（志村座長）

○市民ワークショップでは、カフェやイベントスペースとしての活用の意見があった。これらの実現性を検討するためにも、次回の検討会議でサウンディング結果を共有してほしい。(志村座長)

○J Aや地元事業者へのサウンディング等も進めているか。広場の利活用イメージ等市の考えを整理したうえで、地元企業にサウンディングをすることで、積極的な意見を引き出してほしいと考えている。また、ワークショップ等のイベントを実施することも想定される地元の木材関係事業者や飲食事業者にもサウンディングをしてほしいと考えている。(志村座長)

●広場等新たに設けるスペースの活用イメージの検討とともに、地元事業者とも意見交換を図っていきたい。

## (2) 導入機能図案について

導入機能の配置を検討するに当たって、敷地の使い方として想定される複数のパターンについて事務局より説明し、配慮事項について意見を伺った。

○緑区合同庁舎は行政窓口が2階にあるが、使いづらさに関する意見はこれまであったか。(吉野委員)

●特にそういった意見は聞いていないが、緑区合同庁舎の場合は地下駐車場からエレベーターで2階まで上がる方が多いと見込んでおり、津久井の場合には、地下駐車場を想定していないため、2階だとアクセスしづらいことが想定される。

○行政窓口の使い勝手として1階の方が良いと思う。エレベーターでわざわざ上がるのではなく、駐車場からフラットにアクセスできる方が良いと考える。

ホールの利用者は、あらかじめ2階以上にあることを認識したうえで来訪すると想定すれば、2階以上の配置でも良いのではないか。(熊谷委員)

○行政窓口の利用者と、貸館の利用者のボリュームを把握したうえで検討することが望ましいのではないか。

施設が整備される時点の状況や今後進展するDXの観点も踏まえ、行政窓口の利用者がどの程度になるかを想定すべきではないか。(朝日委員)

○交流機能のターゲットが見えづらいと感じた。例えば図書室利用者等を具体的に想定してニーズを考えるといったようなことが必要ではないか。

また、多機能な施設を整備する場合であっても、エリアマネジメント的な担い手が必要であり、施設が整備されるタイミングに合わせて、ソフト面も育てていかないと利用してもらえないのではないかと思う。(朝日委員)

○土砂災害の観点や周辺の民家への日当たりを考慮すると、建物を旧道側に配置するイメージは好ましくないと思う。また、噴水を残してほしいといった市民意見があったと思うが、残す場合の配置イメージも検討してほしい。(久保委員)

●噴水の配置については検討中である。

○現状は駐車場部分に設置されているが駐車スペースを圧迫していると思うので、広場に噴水を移設した方が良いのではないかと。

また、建物は国道側に整備する方が良いと思う。(熊谷委員)

○人をつなぐ機能を今よりアップデートしていくことで、人が流出しないようにしていくことができると思う。そういったことも考えないと過疎化も進んでしまう。例えば、森のイノベーションラボFUJINO(藤野)のように、様々な企画を展開できると良いと思う。(吉野委員)

○公民館では、車椅子利用者等が車の乗り降りの際に雨に濡れてしまっている様子が見られる。体の不自由な方の利用を考慮すると、1階に駐車場を整備して、雨の日に濡れないで行政窓口を利用できる作りにする方が重要で、バリアフリーであれば行政窓口の配置は2階でも良いのではないかと。(高井委員)

○施設が整備される頃は、高齢者は増えていると思うので、やさしい施設になると良いと思う。老人福祉センターの部屋を使用して活動しているが、荷物を持っていく際にとっても苦勞している。雨に濡れないで利用できるよう考慮してほしいと思う。ホールの配置は2階以上が良いのではないかと。(高井委員)

小学校への送迎の車が多く、利用時間が重なると駐車場が足りていない。駐車場の台数は多く確保してもらえるとありがたい。(上田委員)

○駐車場に屋根を付けるプランは想定されないのか。また、小学校への送迎については、小学生が今後減っていくと送迎自体も減っていくのではないかと。(久保委員)

○コスト面も考えると、屋根付きの車寄せを設けるようなことが想定できるのではないかと。(志村座長)

○今後、配置イメージも決めていくということか。(高井委員)

●市として、敷地や施設の活用方法やコスト等を考慮した上で、皆さんの御意見も伺いながら今後精査していきたいと考えている。

○行政機能を優先するのか、交流機能を優先するのかという論点では、総合事務所を中心とする複合施設であるため、行政機能を優先することが好ましいのではないかと考える。

交流機能については、イベント等を民間事業者がどれだけ実施できるかによるのではないかと考える。(熊谷委員)

○想定規模5,000㎡とはどの程度のものなのか（吉野委員）

●対象施設の延床面積の8割程度になる。複合化することにより諸室や共用部の共用により面積削減を図るものである。

○土砂災害警戒区域での整備のリスク判断によっては、区域外の敷地面積の確保のための総合事務所前の道路の付け替えというのもやむなく必要になるのではないかと考える。（志村座長）

○これからの時代を担う若者に少しでも関わりを持ってもらえる施設にしていくべきである。市民ワークショップでは駐車場の話だけでなく、小学生、中学生、高校生も立ち寄れるような施設にしたいといった意見もあり、若者が立ち寄れる施設にすることは大切なポイントになる。（志村座長）

○交流機能、窓口機能いずれも1階に配置するのが良いという意見であったと思うので、プランニングで工夫をお願いしたい。西メディカルセンターを別棟とするかどうかについても引き続き検討をお願いしたい。（志村座長）

○建物を旧道側に配置する想定は可能性としては低いと思う。あとは1棟にするか2棟にするかによって決めていけると良いと思う。（志村座長）

○交流機能のスペースを設けてもマネジメントをする主体が必要であり、うまく機能する可能性についてサウンディングをお願いしたい。（志村座長）

○その際には費用感についても確認してほしい。（朝日委員）

○カフェはテナント料を下げれば入ってくれると思うが、市の歳入が減ってしまう。マネジメントとカフェの運営を一体でやってもらう等、考えられると良いと思う。にぎわう施設をつくり、子育て世帯が来てくれて、魅力的な地域になり、少子化に歯止めがかけられれば市としてもメリットがあると思う。チャレンジなことを考えてほしい。（志村座長）

### 3 その他

次回の検討会議は、令和6年8月19日（月）午後3時からの開催を予定。

### 4 閉会

津久井総合事務所周辺公共施設再整備基本計画策定検討会議  
委員出欠席名簿

(順不同・敬称略)

区 分	氏 名	所 属 団 体 等	出欠席
学識経験者	◎志村 秀明	芝浦工業大学建築学部建築学科 教授	出席
	○朝日 ちさと	東京都立大学都市環境学部都市政策科学科 教授	出席
地域団体	熊谷 弘	津久井地区自治会連合会 会長	出席
	上田 亜弓	津久井地区社会福祉協議会 理事(三井・名手支部長)	出席
	高井 登志子	津久井地区公民館運営協議会 会長	出席
公募市民	久保 武史	公募市民	出席
	吉野 裕之	公募市民	出席

◎は座長、○は副座長